



目次

- はじめに
- 抹茶生産と輸出の推移
  - 抹茶の生産量の推移
  - 輸出の推移
- 海外市場の特性
  - マーケットの特性
  - 嗜好、消費、購買特性の違い
  - 輸出障壁
  - プロモーション方法、特にEC市場の特性
- 国内外で市販される抹茶の特性
  - 粒度分布特性
  - 測色特性
  - 化学成分特性
  - 中国産抹茶との差別性
- 輸出国別特性とSWOT解析
  - 輸出国別特性
  - SWOT解析
- 輸出戦略
  - 販売戦略
  - 抹茶市場の分類と輸出戦略
    - ① 定着市場
      - 1) ブランディングの強化
      - 2) 高品質抹茶の低コスト生産
    - ② 制約市場
      - 1) 欧米向け有機栽培抹茶
      - 2) ムスリムに対するハラール認証
    - ③ 有望市場
      - 1) ECの活用
      - インバウンド市場
        - 1) 海外からの来日者への対応
        - 2) 体験型「コト」消費への対応

2 抹茶生産と輸出の推移  
2.1 抹茶の生産量の推移  
2.2 輸出の推移

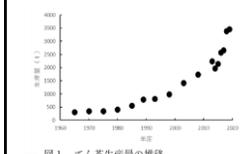


図1 てん茶生産量の推移

表1 各国への日本茶の輸出概要

項目	茶葉数量	人頭当り	日本茶	日本茶割合	輸出総額	輸出単価
アメリカ	129	0.40	1,388	6.811	4,231	62
カナダ	12	0.47	208	888	2,381	62
ロシア	253	0.89	15	39	2,555	75
ドイツ	110	1.67	35	195	5,376	26
フランス	31	0.80	374	1,397	3,740	45
オランダ	14	0.21	106	319	2,871	28
オーストラリア	7	0.12	36	139	3,887	74
シンガポール	11	0.44	87	280	2,221	63
インドネシア	37	1.37	307	805	3,009	55
中国	—	—	178	1,687	1,137	7
韓国	11	1.51	172	862	4,989	61
タイ	—	—	741	1,862	24	—
ベトナム	25	0.79	178	303	1,889	62
計	1,896	1.82	53	124	2,262	—



図3 世界各国への日本茶の輸出状況(2019)

表2 各国のネット上で市販されている抹茶価格

国名	抹茶のみ		混合抹茶		平均価格(円/100g)	
	品数	比率 (%)	品数	比率 (%)	全体	上位10品
イギリス	44	88.0	6	12.0	4,266	8,812
アメリカ	44	88.0	6	12.0	3,636	6,586
フランス	41	82.0	9	18.0	4,765	11,412
ドイツ	45	90.0	5	10.0	4,659	10,808
台湾	8	26.7	22	73.3	787	1,445
シンガポール	32	84.2	6	15.8	2,532	6,850
日本	34	77.3	10	22.7	2,642	5,230

※日本茶のネット通販で販売されている抹茶の平均価格を算出した。中国産の抹茶も含まれている。中国産の抹茶は、中国産の抹茶と区別して販売されている。中国産の抹茶は、中国産の抹茶と区別して販売されている。

3 海外市場の特性  
3.1 マーケットの特性  
3.2 嗜好、消費、購買特性の違い

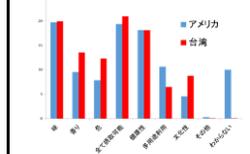


図7 抹茶の地位性

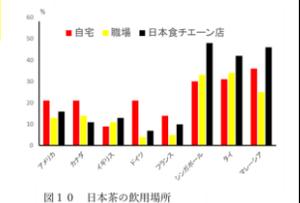


図10 日本茶の飲用場所

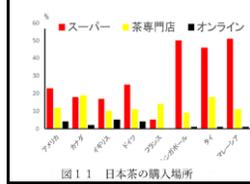


図11 日本茶の購入場所

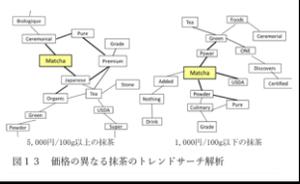


図13 価格の異なる抹茶のトレンドサーチ解析

3 海外市場の特性  
3.3 輸出障壁  
3.4 プロモーション方法、特にEC市場の特性

輸出障壁  
残留農薬規制  
動植物検疫  
関税  
認証制度 など

プロモーション方法、特にEC市場の特性

4 国内外で市販される抹茶の特性  
4.1 粒度分布特性  
4.2 測色特性

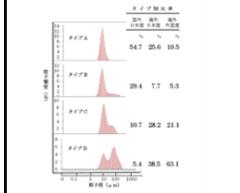


図6 国内外から購入した抹茶のマイクログラム

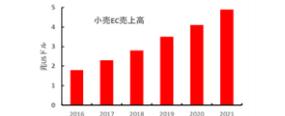


図15 世界のEC市場規模の推移\*

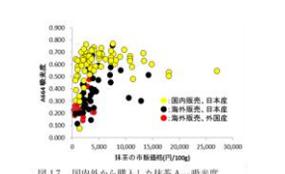


図17 国内外から購入した抹茶のマイクログラム

4 国内外で市販される抹茶の特性  
4.2 測色特性  
4.3 化学成分特性



抹茶 (市販茶5,200円) 食材用抹茶 (秋冬番茶)

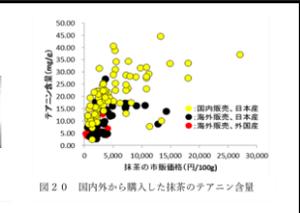


図20 国内外から購入した抹茶のテアニン含量

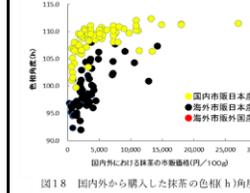


図18 国内外から購入した抹茶の色相(h)角度

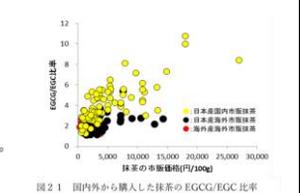


図21 国内外から購入した抹茶のEGCG/EGC比率



# 目次

1. はじめに
2. カフェインレス(デカフェ含)飲料の推移
3. カフェインに対する感受性について
  - 3.1 カフェインに対する感受性
  - 3.2 カフェインに対する各国の基準
4. カフェインに対するアンケート結果
5. カフェインレス茶の需要予測

## 2. カフェインレス(デカフェ含)飲料の推移

表1 世界の国々におけるデカフェコーヒーの消費率(%)

国名	2000	2009
オーストリア	12	9
ベルギー	12	10
デンマーク	Low	3
フィンランド	1	1
フランス	9	7
ドイツ	11	8
ギリシャ	Low	1
イタリア	3	7
オランダ	12	14
ノルウェイ	Low	1
ポルトガル	Low	4
ロシア	Low	1
スペイン	10	17
スウェーデン	Low	1
スイス	5	4
イギリス	13	13
カナダ	—	8
アメリカ	—	16
ブラジル	—	Low
日本	—	Low

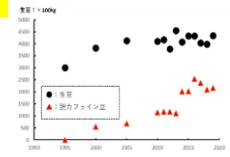


図1 国内におけるコーヒー生豆と脱カフェイン豆の輸入の推移



写真1 国内で販売されているカフェインを低減した茶商品

## 3. カフェインに対する感受性について

- 3.1 カフェインに対する感受性
- 3.2 カフェインに対する各国の基準

表2 世界各地のADORA(アチノシレセプター)遺伝型の割合

	n	CC(N)	CT(N)	TT(N)
ハンマー	93	20 (21.5)	44 (47.3)	29 (31.2)
日本(茨城)	77	19 (24.7)	38 (49.4)	20 (26.0)
モンゴル	78	19 (24.1)	39 (50.0)	21 (26.9)
中国(上海)	95	23 (24.2)	58 (61.1)	14 (14.7)
アメリカ人	92	32 (34.8)	41 (44.6)	19 (20.7)
コートジボワール	87	30 (34.5)	22 (26.8)	35 (40.6)
カメルーン	84	33 (39.3)	24 (28.5)	27 (32.2)
コロンビア	72	34 (47.2)	33 (45.8)	5 (6.9)

表3 飲料別カフェイン摂取量(1995年)

	Coffee mg/日	Tea mg/日	Cococa mg/日	All sources mg/日
ドイツ	292	9	12	313
イタリア	198	3	8	210
カナダ	180	18	12	210
フランス	215	8	16	239
アメリカ	143	12	12	168
オーストラリア	202	9	0	212
イギリス	92	96	14	202
日本	119	44	5	169
スウェーデン	49	27	4	81
中国	2	14	0	16
ロシア	26	40	7	72

※ エナジードリンク、ソフトドリンクを除く

表4 各国におけるカフェインの最大摂取量

国名	最大摂取量	単位	備考
オーストリア	300mg/日	mg/日	EU指令(2002年)
ベルギー	300mg/日	mg/日	EU指令(2002年)
デンマーク	300mg/日	mg/日	EU指令(2002年)
フィンランド	300mg/日	mg/日	EU指令(2002年)
フランス	300mg/日	mg/日	EU指令(2002年)
ドイツ	300mg/日	mg/日	EU指令(2002年)
ギリシャ	300mg/日	mg/日	EU指令(2002年)
イタリア	300mg/日	mg/日	EU指令(2002年)
オランダ	300mg/日	mg/日	EU指令(2002年)
ノルウェイ	300mg/日	mg/日	EU指令(2002年)
ポルトガル	300mg/日	mg/日	EU指令(2002年)
ロシア	300mg/日	mg/日	EU指令(2002年)
スペイン	300mg/日	mg/日	EU指令(2002年)
スウェーデン	300mg/日	mg/日	EU指令(2002年)
スイス	300mg/日	mg/日	EU指令(2002年)
イギリス	300mg/日	mg/日	EU指令(2002年)
カナダ	300mg/日	mg/日	EU指令(2002年)
アメリカ	300mg/日	mg/日	EU指令(2002年)
ブラジル	300mg/日	mg/日	EU指令(2002年)
日本	300mg/日	mg/日	EU指令(2002年)

※1 乳製品(牛乳)を除く ※2 乳製品(牛乳)を除く ※3 乳製品(牛乳)を除く ※4 乳製品(牛乳)を除く

## 4. カフェインに対するアンケート結果

表5 アンケートの質問概要

- ・性別(男性549名, 女性559名)
- ・年齢層(20, 21~39, 40~49, 50~)各280名程度
- ・地域
- ・カフェイン含有飲料の摂取基準
- ・年代
- ・お茶の飲用頻度
- ・茶楼ごとの飲用頻度
- ・飲料選択時の重視点
- ・緑茶の購入場所
- ・緑茶の飲用場所
- ・緑茶への期待点
- ・カフェインに対する知識
- ・カフェイン含有飲料の摂取基準
- ・カフェインレス茶の飲用頻度
- ・カフェインレス茶の飲用場所
- ・カフェインレス茶の購入希望度
- ・カフェインレス茶への期待点

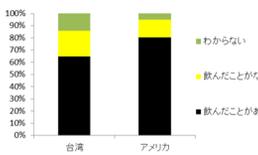


図3 カフェインレス飲料の飲用経験

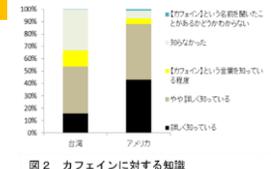


図2 カフェインに対する知識

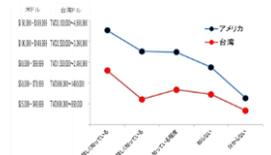


図4 カフェインの知識と収益との関係

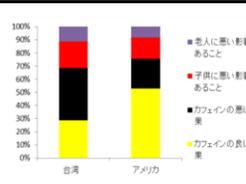


図5 カフェイン飲料選択時に気にする点

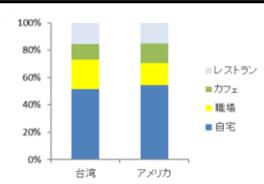


図6 カフェインレス茶の飲用場所

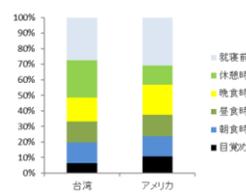


図7 カフェインレス茶の飲用時間帯

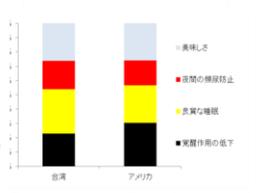


図8 新カフェインレス茶への期待点

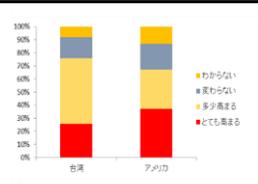


図10 夜間の頻尿防止に対するカフェインレス茶の今後の需要との関係

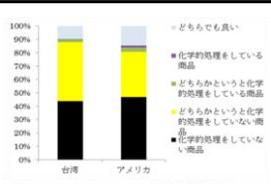


図11 ナチュラルカフェインレス飲料の選択志向

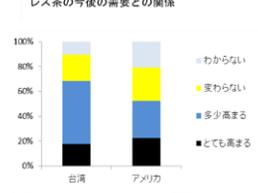


図12 カフェインレス飲料の需要予測

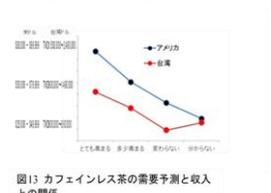


図13 カフェインレス茶の需要予測と収入との関係